

失言?



人は誰でもどんなに気を付けていても、うっかりと失言をしてしまいますよね。しかし、政治家や経営者、芸能人などの有名人が失言すれば、多くの人に影響を及ぼすので、失言の内容によっては社会問題になってしまいますよね。



No.2



では、どうすれば失言を減らせるのか、失言しないようになるのか方法はふたつありますよね。ひとつ目は失言しないように、自分の意見を言わない。出来るだけ人と会話をしない。人と関わらない事ですよね。しかし、この方法では、孤立してしまうし、人との会話が無ければ、寂しくて辛い人生になってしまうので、不可能な方法だし、気を抜いたらまた、失言してしまいますよね。

もうひとつは、何故失言するのかと原因を探し、どうすれば改善出来るかを考えれば、失言の数が減らせると思いませんか？例えば、何故失言をするのか？この原因は簡単ですよ。自分の思考レベル、知能レベル、心のレベルが低いから、他の人の気持ちや考えを無視して、傷付ける言葉や言ってはならない言葉などを無遠慮で言ってしまうからですよ。



No.3



「自分が言われたら嫌な事は相手も嫌だ」と言う事を理解し、自分の意見を言う前に、話す前に、自分の言葉を、意見を様々な視点で考えてみる？人を傷付けていない言葉？不愉快な思いをさせない言葉？と検討してみる。これだけでも失言の数を減らせると思いませんか？

もっと進化させるには、他の人の言葉使いや話し方、態度や説明の仕方など、多くの事を観察し、どれが相手を傷付けるのか、不愉快にするのかを、第三者の目として観察して、言われた人の立場で分析すれば、データが増えるので失言は徐々に減っていきますよね。



No.4



ですから、失言をしてしまう人ほど、自分のレベルを分析していない人、相手の事を考えていない人、思考レベルが低い人などと思う人が多いですよね。失言を恐れ黙ってしまうのか、自分を成長させる為に年齢や性別に関係なく、相手を尊重出来るように出来る人に成長するのかによって、人生は変わってしまいますよね。

失言?

2025.09.25

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

